

第37回 日本解放社会学会大会 プログラム

2021年9月2日(木)～9月3日(金)

於：京都女子大学

ハイブリッド開催*

※京都市・京都府の方針に従って、オンライン Zoom を併用して参加人数を抑えて、ハイブリッドスタイルで実施します。

尚、会場となる教室（E校舎（新校舎）E103）は202席（100名まで可）で、例年だと教室での参加者は50～70名程度です。なお、予備の会場としてE104も抑えています。

今回、休憩室での茶菓提供は控えさせていただきますので、水分補給等のために必要な飲料水などは、持参頂きますようお願いいたします。

2021年9月2日

E校舎（新校舎）E103

13:30～ 受付

14:00 開会宣言

14:15～16:30 自由報告部会 I

司会：眞野豊（鳴門教育大学）

報告

1. 中川理季（（公財）世界人権問題研究センター）

住民ニーズと〈隣保事業的实践〉／隣保事業—京都市 T 同和地区における市民団体の
住民への支援に着目して

2. 大森駿之介（東北大学）

「地方圏」で性的マイノリティとして生きることはどのようなことなのか
——かれらの語りに現れる「場所」と生活に着目して

3. 欧陽珊珊 OUYANG Shanshan（立命館大学/日本学術振興会 特別研究員）

台湾における障害のある性的少数者団体「残酷児（Disabled+Queer）」の形成と活
動に関する考察

16:45～18:00 理事会・総会

2021年9月3日

E校舎（新校舎）E103

10:30～12:00 自由報告部会Ⅱ

司会：金明秀（関西学院大学）

報告

1. 仁井田典子（東京都立大学）

「労働」と「貧困」を軸足とし、フェミニズムの立場から声をあげつづける
——就職氷河期世代の高学歴女性の語りから

2. 福岡安則

沖縄愛楽園を社会とつなぐ——自治会長 金城雅春さん聞き取り

14:00～17:30※ テーマ部会

テーマ：「トランスジェンダー問題」とは何か

司会：亘明志（京都女子大学）

報告

1. 堀あきこ（関西大学）

近年のネット/SNSを中心とした「トランス女性排除」動向と問題点

2. 藤高和樹（京都産業大学）

身体とは紙である、少なくともあの人たちにとって

3. 仲岡しゅん（うるわ総合法律事務所／関西大学）

トランスジェンダーをめぐる法的問題の検討

4. 土肥いつき（京都府立高校教員）

学校における性別分化とトランスジェンダー生徒

コメンテーター：河口和也（広島修道大学）

※途中、空気の入換えのために適宜休憩をトータル30分程度とります。

18:00～ 拡大役員会

大会参加費

会員 常勤職 ¥2,000 常勤職以外 ¥1,000 オンライン参加者 無料
非会員 ¥2,000

京都女子大学へのアクセス

〒605-8501 京都市東山区今熊野北日吉町 35

JR・近鉄「京都」駅から

市バス 206 系統・208 系統または 100 系統で約 10 分、「東山七条」で下車し、東へ徒歩約 5 分。

京都駅八条口から

プリンセスラインバスで約 10 分、「京都女子大学前」で下車。

阪急「京都河原町」駅から

1 番出口から、徒歩約 5 分で京阪「祇園四条」駅へ、京阪「七条」駅で下車し、東へ徒歩約 15 分。

6 番出口から、市バス 207 系統で約 15 分、「東山七条」で下車し、東へ徒歩約 5 分。

2 番出口から、河原町通を南へ約 80m、プリンセスラインバスで約 15 分、「京都女子大学前」で下車。

プリンセスライン

JR 京都駅・四条河原町から京都女子大学までの直通バス運行！

会場：下記マップの「新校舎 建設中」がE校舎です。

